




各部署の取り組み報告

部署	報告内容
製造部	<p>【課題1：加工データの見える化】 【課題2：加工スケジュール作成作業の時短 パート2】</p> <p>今月の活動成果 設備別・作業員別の稼働状況を収集するためのフェリカカードを活用したシステムの試運転が開始。会社全体に展開するために検証作業ができる段階となりました。 製造3課担当の製品の加工スケジュール作成作業の時短に向けて Excelのマクロを活用し時短を図ると共に、課員が先の加工スケジュールを把握できるよう見える化を実現しました。</p> <p>今後の取り組み 上記システムを会社全体に展開するための問題点の抽出と対策の実行。さらに、製造部だけの取り組みではなく、他部署が必要な製造部のデータや状況をタイムリーに発信するための仕組みの構築に取り組みます。</p> 
生産統括部	<p>【課題：在庫の管理方法における問題点の解決】</p> <p>今月の活動成果 月末に実施する在庫（材料、仕掛品（社内外）、製品）の棚卸における課題の洗い出しを行いました。その結果、「作業の属人化」、「システム内の数量と実数の差異」、「作業効率」が課題であることが判明しました。</p> <p>今後の取り組み 現在は属人的作業となっている棚卸前のデータ作成を誰でも担当可能な作業へと改善を進めていきます。</p>
総務課	<p>【課題：売上額と入金額の突合せ作業の時間短縮】</p> <p>今月の活動成果 従来は売上額と入金額の突合せを行う際に、横長のシートをスクロールしていたが、突合せに不要な項目を削除し、スクロールの手間が不要なシートを作成することで突合せ作業に要する時間を1時間/回 程度短縮しました。</p> <p>今後の取り組み その他の作業においても、作業時間短縮の可能性を検討していきます。</p>
営業課	<p>【課題：課員の活動進捗の見える化（継続）】</p> <p>今月の活動成果 営業課内で新たな見積もり進捗の管理方法の運用を開始し、運用に関する手順書を整備しています。また、工作カードのQR読取自動仕分は順調に運用が進み、当初の目標を11月時点で達成しました。</p> <p>今後の取り組み 見積もり進捗の管理方法について、課内の理解を深めていきます。</p>